



みたちっ子だより

校長 中路 知恵

みつけよう夢を たすけあおう友と ちからあわせて やる気いっぱい まだまだのびる

はきものをそろえる = 心の鏡

5月も後半、学校に元気な声が響いています。子供たちはいつものように朝から元気に登校し、運動場でひと遊びして、時間を守って教室に戻ります。その背中を見た後、下駄箱をのぞいてみると、かかとの揃った靴が凛とした面持ちで鎮座しています。

右の写真は6年生の下駄箱の様子です。さすが最高学年です。見事に揃っていて、見ていてとても気持ちがいいものです。ほんの数秒ですが、急いでいる時は、このひと手間が面倒です。しかも、トイレのスリッパとは違って、並べなくても迷惑をかけるわけではありません。

では、何のために揃えるのでしょうか。3つの理由があると思います。

1つ目は、落ち着いた学校生活を送るため、自分を客観的に見つめるためです。つい目の前の楽しいことに夢中になり、周りのことが見えなくなっている自分を落ち着かせ、冷静な行動に導きます。

2つ目は、周りの人の気持ちを明るくするためです。748人の靴がピシッと並んでいる玄関を見ると、お客様は「なんと素敵な学校だろう」と驚かれると思います。

3つ目は、次に靴を履く時、サッと履くことができるので気持ちが整い、頑張るぞとやる気が出るからです。

私は、この行動を「1秒かかと」と呼びます。浮足立つことなく、落ち着いた学びと暮らしをつくる、この「1秒かかと」を、6年生の姿を手本に広げていきます。



御館山小学校は「コミュニティースクール」です

コミュニティースクールとは？

学校運営協議会を設置した学校のことです。学校運営協議会は、校長の学校運営の基本方針を承認したり、意見を述べたりする役割を有しており、学校運営に必要な支援に関する協議を行います。



去る5月18日、学校運営協議会を開催しました。その中で、諫早市教育委員会から13名の委員の皆様が委嘱状が手交されました。令和8年度は、学校の教職員5名を含めて、18名で学校運営協議会を開催してまいります。

学校経営方針説明では、「人の気持ちに共感できる力（共感力）」、「学び続ける力（探求力）」、「主体的に行動できる力（自己決定力）」の育成などについてお話させていただきました。また、地域の魅力ある人とのかわりを通して、学校教育目標「心豊かにたくましく生きる児童の育成」を目指すこと、そのための教育活動充実に向けて御理解と御協力をお願いしました。

あらためて、すべての子どもたちを大人が総がかりで育て導く、あたたかいみたちの風を感じた協議になりました。今後も、「みたちっ子だより」で協議した内容をお伝えしてまいります。